



東北大学

平成 20 年 9 月 26 日

報道機関 各位

東北大学病院

「宮城県心筋梗塞対策協議会 30 周年記念講演会」のご案内

「宮城県心筋梗塞対策協議会 30 周年記念講演会」を平成 20 年 10 月 3 日(金) 18:30 より、江陽グランドホテル(3 階孔雀の間)にて開催しますので、ご案内申し上げます。

本協議会は、1979 年、宮城県の救急医療の一環として、緊急性が特に高い急性心筋梗塞症(AMI)に適切に対処し、その予後を改善することを目的に設立されました。以後、宮城県の主要循環器診療施設が参加し、現在 43 施設により県下の急性心筋梗塞症例がほぼ全例登録されております。実施期間は 30 年の長期にわたり、全国的にみましても非常に重要な臨床疫学研究になっております。

この宮城県心筋梗塞対策協議会による 30 年に及ぶ登録研究のデータから、宮城県における急性心筋梗塞症の発生率が増加していること(添付資料 1)、一方で治療法の進歩とともに死亡率が減少していることが明らかにされました。

今回の講演会では、その詳細につきまして報告するとともに、循環器疫学研究で有名な清原裕九州大学教授(久山町研究)と、島本和明札幌医科大学教授(端野・壮警町研究)に特別講演をお願いしております。

本協議会の目的や活動内容を一般市民の方々へご紹介していただければ幸いです。

添付資料 1: 宮城県における急性心筋梗塞の発生数と人口 10 万人当たりの発生率
の経年的変化

添付資料 2: ポスター

(お問い合わせ先)

東北大学病院循環器内科 科長

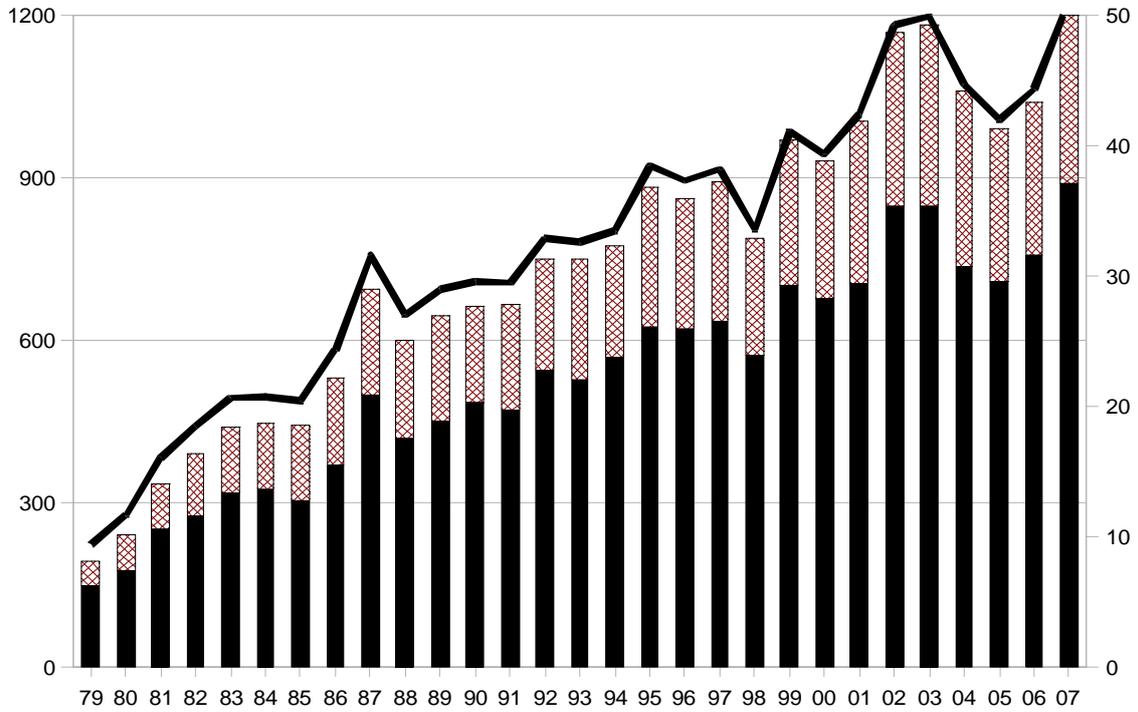
宮城県心筋梗塞対策協議会 会長

下川宏明

電話番号: 022-717-715

宮城県の急性心筋梗塞発症数

女
 男
 人口比 (対 10 万人)



宮城県心筋梗塞対策協議会

発足30周年記念講演会

日本医師会生涯教育講座3単位認定

日時：平成20年10月3日(金) 18:30-21:00

場所：江陽グランドホテル 3階 孔雀の間

仙台市青葉区本町2丁目 022-267-5111

【製品紹介】18:30-

『アダラートCRについて』

バイエル薬品株式会社

【開会の挨拶】

東北大学大学院医学系研究科循環器病態学 教授 下川 宏明 先生

【事務局演題】18:40-

『宮城県心筋梗塞対策協議会30年の歩み』

東北大学大学院医学系研究科循環器病態学 准教授 安田 聡 先生

特別講演 座長

東北大学大学院医学系研究科循環器病態学 教授 下川 宏明 先生

【特別講演 1】19:00-

『急増する代謝性疾患と心血管病:久山町研究』

九州大学大学院医学研究院 環境医学 教授 清原 裕 先生

【特別講演 2】20:00-

『心血管・代謝疾患の疫学-端野・壮瞥町研究より』

札幌医科大学内科学第二講座 教授 島本 和明 先生

■講演会終了後意見交換会を準備致しております

共催：宮城県心筋梗塞対策協議会
後援：宮城県医師会 仙台市医師会
事務局：東北大学病院循環器内科

バイエル薬品株式会社(022-726-1051)
仙台市救急医療事業団
加賀谷 豊・安田 聡 (022-717-7153)